

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和07年02月25日

計画の名称	君津市・富津市における公共下水道整備計画(防災・安全)(2期)													
計画の期間	令和03年度～令和07年度(5年間)								重点配分対象の該当					
交付対象	君津富津広域下水道組合													
計画の目標	令和2年6月に策定した下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道施設の老朽化対策を行うことで、道路陥没や処理場機能の低下といった事故を未然に防ぎ、良好かつ継続的な下水道サービスを提供し、安全・安心で快適な生活環境を維持する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		2,907	A	2,907	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 R3当初	中間目標値 R5末	最終目標値 R7末
1	管路施設について点検・調査を実施し、修繕・改築計画の策定を行う。 下水道管路施設の点検・調査実施率 点検・調査完了延長/点検・調査すべき延長	0%	60%	100%
2	終末処理場の設備の改築更新を行うことで、処理機能を適正に維持する。 君津富津終末処理場の改築更新実施率 改築更新済み施設数(箇所)/改築更新すべき施設数(箇所)	0%	42%	100%
3	持続可能な下水道事業の実施を図るため、「ストックマネジメント計画」を策定し、計画的かつ効率的な長寿命化対策を行う。 下水道のストックマネジメント計画を策定する策定率 下水道ストックマネジメント計画策定済/下水道ストックマネジメント計画策定数	0%	0%	100%
4	大規模地震時に最小限の機能と人命を確保するため、終末処理場の耐震診断達成率を増加させる。 君津富津終末処理場の耐震診断達成率 耐震診断達成施設数(箇所)/耐震診断必要施設数(箇所)	47%	47%	57%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	君津富津広域下水道組合	管渠(汚水)	改築	下水道管路施設ストックマネジメント点検・調査等事業	管路施設調査・修繕計画策定	君津富津広域下水道組合	■	■	■	■	■	100		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-002	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	君津富津広域下水道組合	終末処理場	改築	君津富津終末処理場ストックマネジメント更新事業	終末処理場設備更新(設計、工事)	君津富津広域下水道組合	■	■	■	■	■	2,674		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-003	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	君津富津広域下水道組合	-	改築	下水道ストックマネジメント計画策定事業	計画策定	君津富津広域下水道組合				■		53		策定済
		ストックマネジメント計画																	
	A07-004	下水道	一般	君津富津広域下水道組合	直接	君津富津広域下水道組合	終末処理場	-	君津富津終末処理場耐震診断事業	終末処理場耐震診断	君津富津広域下水道組合					■	80		-
		ストックマネジメント計画																	
											小計						2,907		
											合計						2,907		

中間評価

○中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
君津富津広域下水道組合社会資本総合整備計画事業評価委員会設置要綱に基づく、君津富津広域下水道組合社会資本総合整備計画事業評価委員会において中間評価を実施。	令和7年2月
	公表の方法
	君津富津広域下水道組合ホームページにて公表を行う。

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管路施設の点検・調査を行うことにより計画的かつ効率的な長寿命化対策を行うことができる。 ・ スtockマネジメント計画の策定により、計画的な点検・調査及び修繕・改築を行うことができ、継続的な下水道機能の確保とライフサイクルコストの削減を図ることができる。 ・ 処理場施設の改築更新により持続的に下水道事業が運営でき、老朽化による下水処理の支障及び事故の恐れを未然に防ぐことができる。 ・ 耐震診断を行うことにより、適切に設備の改築更新を実施することができる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 第2期Stockマネジメント計画に基づき、引き続き管路施設の点検・調査事業、処理場の改築更新事業及び耐震診断事業を進めていく。

○目標値の達成状況		
番号	指標(略称)	
	目標値/実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	中間目標値	60%
	中間実績値	77%
点検・調査完了延長/点検・調査すべき延長		
令和3年度の点検・調査箇所は幹線であり人孔調査箇所が少なかったため予定より多く管路調査を実施することができた。		
2	中間目標値	42%
	中間実績値	48%
改築更新済み施設数(箇所)/改築更新すべき施設数(箇所)		
補正予算により工事を前倒して実施したため、目標値を上回った。		
3	中間目標値	0%
	中間実績値	0%
下水道ストックマネジメント計画策定済/下水道ストックマネジメント計画策定数		
中間評価時は事業未実施。		
4	中間目標値	47%
	中間実績値	47%
耐震診断達成施設数(箇所)/耐震診断必要施設数(箇所)		
中間評価時は事業未実施。		